



# 系統連系申請参考記入例 (四国電力様向け)

系統連系申請参考資料には、申請書に記入頂く参考記入例が  
入っています。

参考記入例の電力申請資料は、お取寄せ頂いた電力申請資料と  
書式が異なる場合がありますが同様の記入項目に記入例を基に  
記入ください。

また申請に必要な付帯資料は当サイト内の資料をご活用ください。

**系統連系申請書類につきましては電力会社様より  
申請者の方が必ず原本を入手頂きますようお願い致します。**

# **系統連系申請書類 記入参考例**

系統連系技術要件検討書（低圧配電線連系用）

資料 1-1

連 系 線			連 系 設 備		發 電 設 備 の 種 别		逆 潮 流		パワコンと太陽電池の容量を記入。	
変圧器柱： 引込柱：	線 線	号 号	逆変換装置(認証：有 [No.] ・無) 交流回転機(同期・誘導)		・太陽光 ・風力 ・水力 ・燃料電池 ・( )		・有 ・無			
			ガイドライン基準	申 請 内 容	チ エ ッ ク 結 果					
			保 護 継 電 器	申 請 継 電 器						
			種 類 ・ 相 数		適・否	備 考				
	逆潮流有	逆潮流無	单二	单三	三相	デバイスNo.	相数	制御CB		
構内事故対策用	O C R - H		相 1	相 2	相 2	過電流保護要素付漏電遮断器(OC付ELCB)が設置されていれば、OCR-H, OCGRは省略可				
	O C G R		1	1	1	・中線の過負荷のおそれが無い場合は、ELCB中性線のOCは省略可				
						・インバータ内蔵の場合は、個別に機能確認ができる事を確認する				
電力系統事故対策用	D S R		(2)	1	2	・系統と協調が取れる場合は2相で可(DSRは同期発電機に必要)				
	(U V R)		(1)	(2)	(3)	・発電設備等設置者発電機事故対策用のUVRと共に用可				
	单独運転検出機能	受動的方式	方式		・交流回転機の連系時に必要					
発電機事故対策用	O V R		1	2	2	・インバータ内蔵の場合は、個別に機能確認ができる事を確認する				
	U V R		1	2	3					
単独運転防止対策用	R P R		1	1	1					
	U P R		1	2	2	・交流発電機を連系する場合に必要				
	U F R		1	1	1					
	O F R		1	1	1					
逆充電検出機能	受動的方式		電圧位相跳躍方式							
	能動的方式		ステップ注入付周波数フィードバック方式							
	逆充電機能		UP R	1	2	3	・逆潮流無しの場合における逆充電検出機能は、単独運転検出機能により代用可			
FRT	U V R		1	2	2					
	自立運転		・有	・無	保護繼電器ブロック図、制御電源回路図等による	機械的開閉装置 → 機械的又は手動開閉装置 →	・機械的開閉装置 → ・機械的又は手動開閉装置を有すること			
	屋外開閉器の設置			有		商品仕様書「保護機能」を参照				
	PT CT			P T · C T の設置		商品仕様書「保護機能」を参照				
事故時運転継続要件			適用 有		商品仕様書「保護機能」を参照			必要事項を記入願います。		

ガイドライン基準		申 請		ク 結 果	
電力容量	原則：50kW未満				
電圧変化率	常時電圧変動 101±6V以内	V(別途検討書による) 自動電圧調整装置(有・無)			
短絡容量	瞬時電圧変動	付書による			
力率	逆潮流有り：85%以上 逆潮流無し：95%以上 (進み力率でないこと)	%			
高調波	総合電流歪率5%以下 各次電流歪率3%以下	総合電流歪率 各次電流歪率	%		
保護繼電器整定		一覧表による			
保護繼電器ブロック図		器ブロック図、制御ブロック図による			
混触防止対策	逆変換装置の交流出力側に変圧器又は直流検出器を設置する				
運転・保守運用の協調	系統運用の協調をはかる	別途系統連系に係る覚書を締結します			
遮断装置の入阻止	電力系統停止中および復電後一定時間の遮断	復電後の一定時間 (秒)			
	ト入阻止	は遮断器が投入されない			

これらの書類は四国電力様のHPより入手願います。  
赤字の部分を参考にして頂きまして、パワコンの仕様書  
「小型分散型発電システム用系統連系装置(JET認証)」  
「定格仕様と整定値」、「保護機能」を御確認戴きまして、  
必要事項を記入願います。

## 参考資料

資料4

### 太陽光発電設備、逆変換装置に関する資料

#### 1. 太陽電池の仕様 ( kWシステム)

##### (1) 太陽電池モジュールの仕様

a. 種類	単・多結晶系太陽電池	
b. 最大出力	W	
c. 最大出力動作電圧	V	
d. 最大出力動作電流	A	
e. 開放電圧	V	
f. 短絡電流	A	
g. セル変換効率	%	
h. モジュール変換効率	%	
i. 製造者	メーカー名を記入してください	

##### (2) アレイ構成

a. モジュール設置枚数	枚	
b. 構成	直列	×
c. 最大出力	kW	
d. 最大出力動作電圧	V	
e. 最大出力動作電流	A	
f. 開放電圧	V	
g. 短絡電流	A	

#### 2. 逆変換装置に関する仕様

##### (1) 認証品の場合

定格、形式、制御方式等の基本事項に関する資料（認証登録票の写し参照）

型式	パソコンの品番を記入してください。
認証番号	JET承認 登録番号を記入してください。
製造者	工場名を記入してください。

モジュールについての資料は、  
当社 登録施工店サイト及び、  
カタログをご確認願います。

こちらの書類は四国電力様より入手願います。

赤字の部分を参考にして頂きまして、該当するパソコンの仕様書  
「小型分散発電システム用系統連系装置(JET認証)」を  
御確認戴きまして、必要事項を記入願います。

## 参考資料

発電設備に関する資料

機器名称	記号	メーカー	型式	仕様	備考
配線用開閉器 (直流側主幹)		—	—	—	主幹開閉器 省略
配線用開閉器 (直流側分岐)					
配線用開閉器 パワーリレー	MgCtt	開閉器のメーカー名を 記入してください	開閉器の型番を 記入してください	開閉器の仕様を 記入してください	パソコンの品番等を 記入してください
配線用遮断器	MCCB				屋外開閉器
漏電遮断器	ELCB				構内主幹用
配線用遮断器	MCCB				太陽光発電システム専用
漏電遮断器	ELCB				太陽光発電システム専用

こちらの書類は四国電力様より入手願います。

赤字の部分を参考にして頂きまして、該当するパソコンの仕様書  
「系統連系保護協調チェックリスト」を御確認戴きまして、  
必要事項を記入願います。